

この春の活動の様子をお知らせします。

清流だより

第19号

令和6年7月20日発行

【討議資料】

発行責任者：向井ひろあき後援会 木村左右和

連絡先：南木曽町読書2740の2 電話 0264(57)2475

もっと もっと
南木曽を元気に!

日々の活動の様子は
「向井ひろあきブログ」
「町HP 町長の部屋」で
発信中 ⇨



ご支援の中で3期目スタート

4月16日に告示された南木曽町長選挙には向井ひろあき以外の立候補者が無く、当日の夕方当選が確定しました。5月13日に気持ち新たに3期目の初登庁を行い職員に訓示を行ったほか、町議会6月定例会では6月10日に所信表明演説を行って、4年間に予定する施策や思いを述べました。子育て教育支援策、移住定住推進策、地域経済支援策、医療福祉向上策など各種事業に取り組むことを表明したうえで、コロナ禍により大きな打撃を受けた町づくりも停滞した分を取り戻せるように積極的な取り組みを行うとしました。

(※主な施策の内容は裏面をご覧ください)

今後とも会員一同力をあわせて、元気な
南木曽町をめざしてがんばりましょう。

◎所信表明には、子育て教育支援策や保健事業などに幾つもの新規事業が盛り込まれるなど、意欲的なスタートとなりました。各種施策が人口減少対策や対応策に結びつくことが期待されますが、皆さんの率直なご意見も寄せて頂き町政に反映させていきましょう。

◎今回の選挙で町長選は4期連続の無投票となりました。様々な要因が考えられますが、町政への関心が薄れつつあることも事実です。議会とも相談しながら議会の開催方法や伝え方も工夫したり、町政報告会の開催方法も検討して、多くの方が町政に関心を持ってもらえるよう務めて貰えればと思います。町の将来を担う町長・議員のなり手(人材)の育成も大切な任務です。

町政に意見・提案などがあれば機会ある
ごとの参加をお待ちしています。

年明けから何度も役員会、地道な広報活動はじめ後援会活動には多くの皆さんにお世話になりました。また3月の後援会事務所開きにも大勢お集まり頂きました。朝の通勤途中に手を振って下さった皆様、街頭宣伝に耳を傾けたり、駆け寄って頂いた皆様はじめ皆様のお力添えの賜が結果となりました。期待に応えられるよう「もっともっと南木曽を元気に」するべく活動を続けていきますので、今後とも変わらぬご支援ご声援をよろしくお願い致します。(事務局)

*法律の定めにより選挙後のお礼等には制限があります。ご理解をお願い致します。



事務所開き(3/17)には大勢の皆さんにお越し頂きました。



市民タイムス(上)
信毎(左)記事から



花桃が満開の中を遊説



行く先々で出迎えて頂きました。



出陣式には大畑県議・森岐阜県議・熊谷阿智村長ほか多くの皆さんの激励を頂きました。



報告会には(写真右から)後藤代議士・大畑県議・小栗中津川市長・小森関電東海支社長ほか大勢の皆さんに駆けつけて頂きました。



町長就任式

町長就任式で後援会役員・早川議長と



朝の辻立ちの様子



給食費無償化・子ども医療費レセプト代負担・ワクチン費用助成など さらなる子育て支援・地域産業・定住推進・保健福祉充実を

※所信表明で発表した主な施策は以下の通りです

演説全文は
こちらから ⇨



(議会の様子から)

【前文】4月の町長選挙で皆さんから信任をいただき引き続き町政を担わせていただくこととなりました。微力ですが気持ち新たに町政の発展と、住民福祉向上のために精一杯務めてまいり所存です。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスにより、前に進めず踏みとどまった分も含めて積極的に町づくりが進められるよう取り組んでいきます。

【子育て世代の経済負担軽減策、子育て教育支援策など】

- 出産祝い金の増額
- 入園入学祝い品の拡充（小学校で標準かばんの支給、こども園で通園カバン・標準シューズの支給）
- 小中学校の給食費公費負担拡大（実質無償化）
- 子育て応援給付金の見直し（未満児保育・家庭保育共に支援）
- 未満児預かりのルール見直し
- 「やま保育」＋木育の充実（木の玩具、木製遊具などの導入設置）
- 放課後子ども教室・おやこの広場の利用者から意見聴取
- 「こども園体験入園」「体験おやこの広場」「体験一時預かり」「体験放課後子ども教室」の試行による移住推進
- 校外中間教室の支援強化
- 急速な少子化を見据えた園・小・中・高の在り方議論
- 南木曽会館老朽化に伴う周辺施設もあわせた複合施設プラン作り
- ICT教育の推進と家庭教育・社会教育による「なぎのこ」（なぎその子）の育成
- 子ども議会や少年少女会議など子ども達が地域に目を向ける仕組み作り

【保険・医療・福祉支援策、生活利便性向上策など】

- 18歳未満の子ども医療費のレセプト代負担
- 子ども・幼児のインフルエンザ予防接種の助成費増額
- 新型コロナウイルスワクチン定期接種・带状疱疹ワクチンへの助成
- 保健制度の充実（歯周疾患検診の対象者拡大・妊婦健診の標準回数以上の追加分への助成・遠隔地出産における交通費宿泊費補助など）
- 高齢者補聴器購入費補助の限度額引き上げ
- 町内開業医・歯科医・木曽病院との連携、坂下診療所への必要な対応
- 木曽あすなろ荘を含めた地域の介護施設のあり方を検討
- 社協、NPO、民間福祉事業所と連携体制構築
- 公共交通計画の随時見直しによる足の確保
- 中津川市への直通バスの研究
- 簡水の耐震化、地区水道への支援
- 合併浄化槽補助などによる衛生環境の確保

【地域活性化策、定住化策、空き家対策など】

- 宅地造成事業（田立地区）を加速
- 町営住宅の整備、所得や入居基準に制限されない町営住宅の建設
- 借上げ住宅、お試し住宅、サテライトオフィスの整備
- 移住定住ガイドの作成
- U I J ターン支援事業の緩和策、空き家利活用補助制度の見直し
- インバウンド対策（サムライロードの延伸、ロングトレイルのための整備、宿泊施設や飲食店の拠点づくりなど）
- 地域経済支援策の検討
- 産業人材対策（商工業の事業承継者・起業者や中核農家への支援検討）
- 有害鳥獣対策や熊の被害防止対策（猟友会との連携）
- 森林環境税の活用（森林経営管理制度による森林整備・担い手育成・木製品普及）
- キャッシュレス化推進、WI-FI環境の整備、特産品づくり奨励、ふるさと納税（企業版含む）の活用
- 防災対策・国土強靱化促進（砂防・治山・治水対策の推進、家屋耐震化率の向上など）
- 幹線道路の整備（19号の雨量規制解除、右岸道路・主要地方道の事業促進）
- リニア新幹線への対応策（町内工事に伴うリスク削減のためのJRとの協議や各種対応、リニア効果を活かす交流人口と通勤エリア拡大など構想の策定）
- 地球温暖化対策実行計画の策定（脱炭素化への取り組み・SDGs推進）
- 地区役員負担軽減策（防犯協会解散・交通災害共済集金廃止ほか見直し検討）
- 町政や議会への関心高める取り組み、町政報告会の開催方法工夫
- 町職員職場環境・働き方改革推進、DX・ICTの活用
- 多様性社会とジェンダーレスの理解
- 地域コミュニティの維持（公民館活動・地域行事・社会活動への協力）

【後文】

希望に満ち溢れた夢のある未来に向かって、これまでもそうであったようにみんなが力を併せて課題に向き合いながら新しい町を作っていくなくてはなりません。先にある未来を思い見つめながら、前向きな気持ちをもって進んでいこうではありませんか。皆さんとともに「住んで良かった、暮らして良かった、住むなら南木曽」と言える町をめざし、「もっと南木曽を元気に」するために4年間を誠心誠意努めてまいります。皆様のご指導ご鞭撻をどうぞ宜しくお願い致します。

※上記の文章は要約してあります。

表面も是非ご覧ください。

《清流だより第19号 討議資料》